

令和6年 第1回

君津市教育委員会会議録

日時：令和6年1月18日（木）午後3時00分

場所：5階大会議室

令和6年第1回君津市教育委員会会議録

- 1 日 時 令和6年1月18日(木) 午後3時00分開会 午後3時40分閉会
- 2 場 所 5階大会議室
- 3 出席者 教育長 粕谷哲也
委 員 小倉洋一、佐藤 薫、増田亜紀
- 4 出席職員 教育部長 丸 博幸、中央図書館長 毛塚 忠
(事務局)教育総務課副課長 岡本 忠大
- 5 傍聴人 なし
- 6 会議日程 日程第1 前回会議録の承認について
日程第2 教育長報告について
日程第3 議案第1号 令和5年度君津市優秀な教職員表彰について
報告第1号 専決処分(後援関係)の報告について
報告第2号 君津市立図書館アンケート調査結果について

粕谷教育長

ただいまの出席者は4名で、定足数に達しておりますので、これより、令和6年第1回君津市教育委員会会議を開催します。

粕谷教育長

日程第1 前回会議録の承認について、を議題といたします。

事前にご確認をいただいておりますが、各委員から何かお気づきの点はございますか。

粕谷教育長

ご意見等も無いようでございますので、採決を行います。前回会議録の承認について、賛成の委員の挙手を求めます。

【全員挙手】

粕谷教育長

挙手全員。会議録につきましては、承認されました。

粕谷教育長

日程第2 教育長報告について、1月に出席した行事及び出席予定の行事についてご報告いたします。

はじめに、令和6年20歳のつどいについてご報告いたします。つどいは11地区で開催し、総勢532

名の参加がありました。主催者としてご出席いただいた委員のみなさま、まことにありがとうございました。私は、生涯学習交流センターで行われた周西南中学校区20歳のつどいに出席しましたが、新成人87名、来賓14名、新成人のご家族の方30名程の参加があり、市長あいさつ、来賓からのお祝いの言葉では、未来の地域社会を担う若者への期待が寄せられました。実行委員企画では5名の実行委員が運営にあたり、クイズやインタビュー、実行委員長の決意表明などで、和やかなつどいとなりました。

次に、1月14日に行われた清和地域拠点複合施設開館記念式典についてご報告申し上げます。この施設は、旧秋元小学校校舎跡施設を活用し、清和公民館、清和地域市民センター、清和こども園、清和地域活性化センターの複合施設としてスタートいたしました。施設の愛称「おらがわ」は、「私たち」をあらわす地元の言葉に、和む、輪をつくるなどの意味を持つ「わ」を合わせたもので、公募の中から、地元清和のユースターとして活躍しているグループ「100円サイダー」のみなさんの案が選ばれたものです。式典には、たいへん多くの方が集まりました。来賓のご挨拶のほか、100円サイダーのみなさんによる「おらがわ」のネーミングの由来や、清和市場のお囃子、周東中学校、清和小学校、小糸保育園のみなさんの演奏や合唱、地元サークルのフラダンスなどが披露されました。式典の締めくくりは、小糸保育園年長さんのご発声によるお茶の乾杯で、たいへん和やかに盛り上がりました。式典にあわせて、第51回清和地区文化祭も盛大に開催されました。展示の部は式典後も引き続き19日まで開催されるとのことです。

次に、気になる大谷翔平選手のグローブですが、市役所に1月12日に届き、1月15日に学校に届けられ、各小学校とも、全校児童への紹介セレモニーを行い、早速グローブを手につけたり、キャッチボールをしたり、ビッグプレゼントの喜びを学校の皆で共有していました。今後は、体育やクラブ活動等で活用していく予定です。

最後に、インフルエンザの感染状況です。今週は、インフルエンザを理由とした欠席者により、学年閉鎖が市内で1小学校でございました。引き続き、適切な感染症対策を講じ、日々の授業や学校行事が円滑に進められるよう努めてまいります。

報告は以上でございます。

粕谷教育長

ご質問等、ございますか。

佐藤委員

先ほどお話がありました清和地域拠点複合施設の開館にあたりまして、みなさまに足を運んでいただきありがとうございました。思い出を残しながら、使いやすい新しい施設を作り替えていただき、賑やかになった清和で、地域で力を合わせて頑張っていきたいと思います。本当にありがとうございました。

小倉委員

「おらがわ」の「おらが」は年配の方は小櫃でも使いますが、そこに「わ」がついたということですね。

粕谷教育長

それに異を唱える人も若干いたようで、「おらほ」だと言う方もいたようです。

粕谷教育長

他に質問等も無いようでございますので、日程第3、議事に入ります。

本日の案件は、議案1件、報告2件でございます。

このうち、議案第1号については、人事案件のため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、非公開による審議としたいと思いますが、このことについて、賛成の委員の挙手を求めます。

【全員挙手】

粕谷教育長

挙手全員。よって、議案第1号については、非公開により審議いたします。

なお、議案の審議は、議事進行の都合上、日程の最後といたします。

粕谷教育長

はじめに、報告第1号 専決処分（後援関係）の報告について、を議題といたします。報告第1号について、事務局の説明をお願いします。

岡本教育総務課副課長

報告第1号 専決処分の報告についてご説明いたします。

12月の教育委員会会議にて報告させていただいた以降に、専決処分し、後援を承認した行事について報告いたします。案件は5件ございますが、このうちの1件について説明いたします。

12月25日に承認した「第1回きみモルカップ」は、令和6年1月28日（日）に、内みのわ運動公園を会場として、96チーム参加による日本モルック協会公認大会を開催するものです。その他4件につきましても、行事の後援に関する規程に基づき、後援を承認し、君津市教育委員会行政組織規則第8条第1項第7号の規定により、専決処分をしたので、同条第2項の規定により報告するものです。

以上でございます。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

粕谷教育長

質問等も無いようでございますので、次に、報告第2号 君津市立図書館アンケート調査結果について、を議題といたします。報告第2号について、事務局の説明をお願いします。

毛塚中央図書館長

報告第2号 君津市立図書館アンケート調査結果についてご説明申し上げます。

本調査は、中央図書館、分室6館及び移動図書館における利用の実態や満足度を把握し、今後の図書館運営に活かすため、実施をしたものでございます。

なお、市の総合計画では、令和8年度に図書館利用者向けアンケートで利用満足度70%を目標としております。今回の調査では、図書館全体の総合満足度は、66.8%となりました。調査期間は、令和5年10

月10日から10月22日まで、調査方法は、来館によるアンケート用紙での回答及びL o g o フォームを使用したWEBからの回答でございます。その結果、来館によるアンケート用紙での回答が955件、L o g o フォームを使用したWEBからの回答が758件、合計1,713件の回答をいただきました。

それでは、アンケート結果の詳細について、ご説明いたします。

まず、利用者の属性及び利用状況の概要です。回答者の居住地域の割合は、全体の82%が市内在住者であり、市内在住者のうち85%が君津地区にお住まいでした。一方、年代を見ますと、20代以下の割合は低く、60代以上の割合が最も多くなっております。利用状況の概要といたしまして、回答者のうち9割近くが1年以内に利用し、そのうち、9割以上の方が、中央図書館を利用しておりました。

次に、利用目的です。1年以内に図書館を利用した方に、図書館に来館した主な目的を尋ねたところ、中央図書館、分室、移動図書館それぞれにおいて、書棚から読みたい本を探して借りる方が多く、中央図書館と分室の来館者の利用目的を比較すると、分室来館者の方が予約した資料を借りると回答した方が多い結果となりました。

今回のアンケートでは、満足度の向上のため、図書館を利用されない方に対する質問を設け、その理由を尋ねました。その結果、読みたい本は買う、用事がない、本を読まないといった図書館利用に興味を持たないものが64.7%、忙しくて時間が取れない、図書館が開館している時間に行けないといった時間に関するものが54%、図書館が遠い、図書館に行く交通手段がないといった、アクセス困難によるものが21.9%という結果でした。

次に、図書館サービスについて、図書館サービスの中で知っているものを尋ねた質問では、回答者の大半が館内にある本を借りること、座席を利用することをあげております。インターネットを使ったサービスの面では、蔵書検索や資料の予約、電子書籍サービスがあげられ、全体の3割から4割となっております。

また、点字資料や音訳資料の貸出、拡大読書器の利用等の障害者サービスについては約1から2割であり、サービスとしての認知度が非常に低い結果となりました。読書バリアフリーの観点から、障害の有無に関わらず、すべての人が読書による文字・活字文化の恩恵を受けられるよう、図書館としてサービスの充実と案内が必要と感じる結果となりました。

図書館を利用した感想については、面白い本に触れて、充実した時間が過ごせた、探していた情報や知識を得ることができたなど、図書館に来館し、直接資料に出会えることでの感想が多くみられた一方、ビジネス関係資料の充実や、館内での本の探し方、案内方法の改善が、必要であることがわかりました。

図書館の利用満足度について総合満足度については、先程ご説明させていただいた66.8%であり、職員の対応、施設の快適さといった面で7割以上の評価をいただいた一方、蔵書の内容については、6割に届かない結果でした。

今後、充実してほしい図書館サービスについては、生活、趣味、医療、健康など、一般成人向けの暮らしに寄り添ったサービスが期待されていることがわかりました。自由回答においては、蔵書の充実を求める回答が最も多く、新刊のほか、大活字本、コミック、絵本、洋書など、幅広い分野の資料の充実を望む意見がございました。可能な限りの資料や情報を収集し、提供できるよう努めてまいります。

また、図書館の運営に関しましては、開館時間の延長、閲覧および自習席の拡充等の要望もございました。

なお、開館時間については、中央図書館の開館当初、火曜日から日曜日まで10時から17時まで、祝日は休館としておりましたが、ご意見等を伺いながら、18時までの延長、土日と祝日が重なった際の開館、平成31年4月1日からは、金曜日のみ19時までの延長、平日祝日の開館といったように、アンケートや試行の結果をもとにサービスの向上を図ってきているところでございます。今後も利用しやすい図書館とす

るための検討を行ってまいります。その他、図書館ホームページの改善のほか、一層のデジタル化の推進とともに、新しい技術を取り入れながらきめ細やかなPRを含め、図書館サービス拡充に努めてまいります。

最後に、本アンケートを実施しての課題、反省点といたしましては、同じ期間で中央図書館と分室6館及び移動図書館で実施しましたが、中央図書館以外での回答数が非常に少なく分析に至らなかったことや、図書館の満足度を尋ねる質問で、やや不満、不満といった回答者に、その理由を伺う問いがなかったことは、図書館サービスの改善すべき内容を知る必要な項目であるため、次回アンケートで改善を図ってまいります。

説明は以上でございます。

粕谷教育長

事務局の説明が終わりました。ご質問、ご意見等ございますか。

小倉委員

アンケートで蔵書を増やしてほしいという意見がありますが、その人たちは、どのようなものなのか、何ヶ月か前に私たちが見に行った時に、あれだけあるのにさらに増やしてほしいというのは、どのようなものを期待しているのかと思うのですが、分かりますか。

毛塚中央図書館長

1つはビジネス関係のツールの要望もあります。実際の図書館の利用は、先ほど申したように60歳以上の方が非常に多いという特徴があります。私もこの2年間、見てきた限りでは、高校生等は中間テストや期末テストの期間だけで、ほとんどは高齢者で、例えば小説等の新しいものを揃えてほしいとかの要望があります。

小倉委員

全ての人の期待に応えることは無理だと思いますが、そういう意見があったということ、承知しました。

佐藤委員

点字ブロックと授乳室のところが気になったのですが、北側の駐車場から市役所に来るまでの間は点字ブロックが黄色ですけど、図書館側はグレーで入り口の自動ドアあたりだけ黄色だったと思うのですが、やはり静かな場所だから黄色はダメとか、何か理由があるのでしょうか。もしそうでないのならば、こういうことはすぐに直してほしいと思います。

2つ目は授乳室がないということと、おむつ替え台が使いにくいこと、市役所は1階に石井市長になってからおむつ替えの台を出してできる簡易的なものを備えてくださっているのですが、図書館の立派なトイレのスペースは結構壁際が丸くなっているんで、そこに1つくらいできるのではないか思っていたのですが、先ほど読書バリアフリーのことをお話ししていて、まさにこういうところからバリアフリーというのは始まるのではないかと思ったので、少数意見ですけど大事にしてほしいと思いました。

毛塚中央図書館長

点字ブロックについては、図書館の中ではエレベータの前、先ほど入り口のところが黄色と言われました

けども入ると自動ドアの前からグレー、あとはエレベータの前とか階段下の上がるステップの手前、それから階段から下りる一番最初のところに点字ブロックが使われております。これは階段と色を同じにしていますので、当初、色の統一を図ったのではないかと思うのですが、石みたいな材質でできていますので、デザインだったのかと思うのですが、これを果たして黄色に塗ってしまっていていいのか分からないので、確認したいと思っていますところでは。

それから授乳室関係等については、授乳室に限らず、20年経つ施設ですので不足している部分がありますので対応を検討してまいりたいと思います。

増田委員

各分室について回答数が非常に少なく分析に至らなかったとアンケート結果のまとめにあったのですが、小糸公民館も確かに古いですし、交通手段がなく行けないという意見もあったので、近くの公民館にもっとみんなが行きたいと思えるような分室の図書室になればいいと思いました。

毛塚中央図書館長

分室につきましては、先駆けとしまして清和地域拠点複合施設の中に一部設けました。分室の利用状況を見ますと、先ほど説明したように、どちらかという予約をして借りるという方が非常に多くなっております。そのような特徴からも今回、清和につきましても冊数はだいぶ減らさせていただいたのですが、できるだけ新しい本を提供できるように、新鮮な資料を提供できるようにさせていただいたところでは。これから各公民館を整備していく中で、分室も合わせて十分検討していきたいと思っております。

粕谷教育長

他に質問等も無いようでございますので、これより、非公開審議に入ります。

議案第1号 令和5年度君津市優秀な教職員表彰について

岡本教育総務課副課長の説明後、質疑を行い、原案のとおり可決した。

粕谷教育長

本日の議案は、すべて終了いたしました。その他、委員の皆さん 又は 事務局から何かございますか。

丸部長

北海道森町及び八雲町からいただいたホタテの給食提供について、報告いたします。福島原発処理水の海洋放出問題で中国が日本産水産物を全面禁輸したため、深刻な影響を受けているホタテ産地の北海道森町、八雲町が、町内の水産加工業者からホタテを買い取り、全国の学校給食に無償で提供する取組を行っております。今回、本市の学校給食調理場がこの取組に応募し、ホタテの無償提供をいただけることとなりました。つきましては、資料のとおり、学校給食でホタテメニューを提供することとなりました。

北海道森町ですが、ホタテ冷凍貝柱288kgを無償で提供いただけるということで、給食の提供日は、1月23日と25日に、それぞれ小学校、中学校でホタテのクリーム煮として、提供することとなっております。また、北海道八雲町からホタテ冷凍貝柱333kgを無償で提供いただけることとなっております。2月7日に小中学校でキムチスープとして提供することとなっております。だいたい、1人当たり3粒ほど、

行き渡ることとなります。

森町と八雲町の場所ですが、函館の北側あたりに2つの町が隣接している位置となっております。
報告は、以上でございます。

小倉委員

これは、他の市にも提供されるのですか

丸部長

こちらは先着順となっております。全国の各自治体が応募してそれぞれに提供していただいているという状況です

粕谷教育長

近隣では木更津市も提供されているかと思います。

小倉委員

話は少し変わってしまいますが、給食のことで、私の子どもが小さい時は、1年生になった時に親と一緒に食べる企画があったと思うのですが、今はもうそういうことはできないのですか

粕谷教育長

それについては、確か各学校で違うと思います。私が校長の時には1年生と保護者等と一緒に食べるというよりも、保護者等が給食を食べて、子どもがお弁当を食べるという形でした。

小倉委員

以前は一緒に食べていたから、余計なその分は、どうしていたのでしょうか。

粕谷教育長

一緒に食べた時は、おそらくその分は、余分に多く配食していたのではないかと思います。

小倉委員

今、新しい調理場では、聞いた話だとJAきみつで、袖ヶ浦市にある精米センターでその都度精米したものを調理場で炊飯して出してくるというから、前よりもおいしく食べられていて、いいと思いました。

粕谷教育長

教育委員のみなさまは別途、機会を設けることもできると思いますので、また別の機会に試食していただけたらと思います。

粕谷教育長

他に無ければ、以上をもちまして令和6年第1回君津市教育委員会会議を閉会いたします。
お疲れ様でした。

以上、会議の顛末を記載し、事実と相違ないことを証するため署名する。

令和6年2月7日

君津市教育委員会教育長 粕谷哲也